



平成27年 2月16日

各 位

会社名 株式会社 バリュースポーツ H R
代表者名 代表取締役社長 藤田 美智雄
(コード番号：6078 東証第二部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 遠藤 良恵
(TEL. 03-6380-1300)

(訂正・数値データ) 「平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成26年2月13日に発表いたしました「平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について訂正がありましたので、お知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後のデータも送信いたします。

記

1. 訂正理由

当社は、過年度の決算において連結子会社である株式会社バリューサポートの旅行事業(外販部門)で不適切な取引が判明したことを受け、これに伴う会計処理の見直しを行い、記載内容の一部を訂正することになりました。なお、詳しい訂正の経緯及び理由、訂正の内容につきましては、平成27年2月16日付で公表しております「過年度に係る決算短信等(一部訂正)の公表及び有価証券報告書等の訂正報告書の提出について」をご参照ください。

2. 訂正内容

訂正箇所には下線を付しております。

<サマリー情報>

(訂正前)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期	1,943	2.6	391	13.2	322	7.5	195	22.7
24年12月期	1,894	2.8	346	3.5	300	6.8	159	△1.7

(注) 包括利益 25年12月期 195 百万円 (22.7%) 24年12月期 159 百万円 (△1.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年12月期	<u>182.32</u>	<u>156.79</u>	16.2	7.5	20.2
24年12月期	156.03	—	20.8	7.6	18.3

(参考) 持分法投資損益 25年12月期 — 百万円 24年12月期 — 百万円

(注) 平成24年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、平成24年12月期において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期	4,572	1,568	34.3	1,214.30
24年12月期	3,989	848	21.3	829.57

(参考) 自己資本 25年12月期 1,568 百万円 24年12月期 848 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年12月期	358	353	368	1,641
24年12月期	284	△156	△108	561

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期 末	第2四半期 末	第3四半期 末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
25年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00	32	13.7	2.4
26年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		15.5	

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,028	3.9	196	△2.4	174	△1.2	102	0.1	79.19
通期	2,110	8.6	397	1.4	354	9.9	208	6.4	161.14

(訂正後)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期	1,943	2.6	391	13.2	314	4.6	187	17.4
24年12月期	1,894	2.8	346	3.5	300	6.8	159	△1.7

(注) 包括利益 25年12月期 187 百万円 (17.4%) 24年12月期 159 百万円 (△1.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年12月期	174.48	150.04	15.7	7.4	20.2
24年12月期	156.03	—	20.8	7.6	18.3

(参考) 持分法投資損益 25年12月期 — 百万円 24年12月期 — 百万円

(注) 平成24年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、平成24年12月期において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期	4,564	1,537	33.7	1,189.77
24年12月期	3,989	848	21.3	829.57

(参考) 自己資本 25年12月期 1,537 百万円 24年12月期 848 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年12月期	358	353	368	1,641
24年12月期	284	△156	△108	561

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
25年12月期	—	0.00	—	25.00	25.00	32	14.3	2.5
26年12月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00		15.5	

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,028	3.9	196	△2.4	174	△1.2	102	0.1	79.19
通期	2,110	8.6	397	1.4	354	12.9	208	11.2	161.14

<添付資料>

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当期の経営成績

(訂正前)

～前略～

この結果、当連結会計年度の売上高は1,943,227千円（前年同期比2.6%増）、営業利益は391,732千円（同13.2%増）、経常利益は322,949千円（同7.5%増）、当期純利益は195,687千円（同22.7%増）となりました。

(訂正後)

～前略～

この結果、当連結会計年度の売上高は1,943,227千円（前年同期比2.6%増）、営業利益は391,732千円（同13.2%増）、経常利益は314,527千円（同4.6%増）、当期純利益は187,266千円（同17.4%増）となりました。

②今後の見通し

(訂正前)

次期の業績見通しにつきましては、平成25年12月期に比べて増収増益となる予想であります。平成25年12月期中に健康保険組合の設立に向けて進行する案件が、次期に健康保険組合の設立を迎え、保健事業運営の中で健康管理サービスやカフェテリアプラン等の当社が提供するサービスの継続的な利用が見込まれます。

[平成26年12月期連結業績予想]

通期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）（単位：百万円）

	平成26年12月期	前連結会計年度比	
		増減額	増減率(%)
売上高	2,110	167	8.6
営業利益	397	6	1.4
経常利益	354	<u>32</u>	<u>9.9</u>
当期純利益	208	<u>13</u>	<u>6.4</u>

(訂正後)

次期の業績見通しにつきましては、平成25年12月期に比べて増収増益となる予想であります。平成25年12月期中に健康保険組合の設立に向けて進行する案件が、次期に健康保険組合の設立を迎え、保健事業運営の中で健康管理サービスやカフェテリアプラン等の当社が提供するサービスの継続的な利用が見込まれます。

[平成26年12月期連結業績予想]

通期（平成26年1月1日～平成26年12月31日）（単位：百万円）

	平成26年12月期	前連結会計年度比	
		増減額	増減率(%)
売上高	2,110	167	8.6
営業利益	397	6	1.4
経常利益	354	<u>40</u>	<u>12.9</u>
当期純利益	208	<u>21</u>	<u>11.2</u>

(2) 財政状態に関する分析

(訂正前)

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産は2,171,444千円（前連結会計年度末は1,228,521千円）となり、942,922千円増加しました。これは、リース投資資産の56,069千円の減少及びその他の流動資産に含まれる短期貸付金53,000千円が減少しましたが、現金及び預金が1,080,000千円増加したこと等が主な要因です。固定資産は2,400,859千円（前連結会計年度末は2,760,719千円）となり、359,860千円減少しました。これは、長期性預金290,000千円が流動資産へシフトしたこと及び敷金及び保証金が38,568千円減少したこと等が主な要因です。その結果、総資産は4,572,304千円（前連結会計年度末は3,989,241千円）となり、583,062千円の増加となりました。

負債につきましては、流動負債は1,330,051千円（前連結会計年度末は1,304,233千円）となり、25,817千円の増加となりました。短期借入金の14,668千円の減少及び未払法人税等の19,617千円の減少がありました。営業預り金が66,837千円増加したこと等が主な要因です。固定負債については、1,673,366千円（前連結会計年度末は1,836,349千円）となり、162,983千円の減少となりました。これは、長期借入金が141,372千円減少したこと等が主な要因です。

純資産につきましては、当期純利益195,687千円、第三者割当の新株の発行により、資本金225,400千円の増加及び資本剰余金225,400千円が増加し、自己株式の処分によりその他資本剰余金61,980千円を計上した結果、1,568,886千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,080,000千円増加し、1,641,657千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は358,374千円（前年同期比26.1%増）となりました。これは税金等調整前当期純利益が322,949千円に加えて、営業預り金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は353,125千円（前連結会計年度は△156,489千円）となりました。これは主に預金の担保解除による収入及び敷金及び保証金並びに短期貸付金の回収によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は368,500千円（前連結会計年度は△108,036千円）となりました。これは主に第三者割当の新株の発行及び自己株式の処分によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期
自己資本比率 (%)	—	—	17.5	21.3	34.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	—	—	—	—	74.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	10.3	7.1	5.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	4.6	6.7	9.0

(注) 1. 平成23年12月期より連結財務諸表を作成しております。

2. 当社は、平成23年12月期及び平成24年12月期は非上場のため時価ベースの自己資本比率は記載しておりません。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(訂正後)

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、流動資産は2,164,002千円（前連結会計年度末は1,228,521千円）となり、935,481千円増加しました。これは、リース投資資産の56,069千円の減少及びその他の流動資産に含まれる短期貸付金53,000千円が減少しましたが、現金及び預金が1,080,000千円増加したこと等が主な要因です。固定資産は2,400,859千円（前連結会計年度末は2,760,719千円）となり、359,860千円減少しました。これは、長期性預金290,000千円が流動資産へシフトしたこと及び敷金及び保証金が38,568千円減少したこと等が主な要因です。その結果、総資産は4,564,861千円（前連結会計年度末は3,989,241千円）となり、575,620千円の増加となりました。

負債につきましては、流動負債は1,354,307千円（前連結会計年度末は1,304,233千円）となり、50,074千円の増加となりました。短期借入金の14,668千円の減少及び未払法人税等の19,617千円の減少がありましたが、営業預り金が66,837千円増加したこと等が主な要因です。固定負債については、1,673,366千円（前連結会計年度末は1,836,349千円）となり、162,983千円の減少となりました。これは、長期借入金が141,372千円減少したこと等が主な要因です。

純資産につきましては、当期純利益187,266千円、過去の誤謬の訂正による累積的影響額△23,276千円が発生、第三者割当の新株の発行により、資本金225,400千円の増加及び資本剰余金225,400千円が増加し、自己株式の処分によりその他資本剰余金61,980千円を計上した結果、1,537,187千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,080,000千円増加し、1,641,657千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は358,374千円（前年同期比26.1%増）となりました。これは税金等調整前当期純利益が314,527千円に加えて、営業預り金が増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は353,125千円（前連結会計年度は△156,489千円）となりました。これは主に預金の担保解除による収入及び敷金及び保証金並びに短期貸付金の回収によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は368,500千円（前連結会計年度は△108,036千円）となりました。これは主に第三者割当の新株の発行及び自己株式の処分によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年12月期	平成22年12月期	平成23年12月期	平成24年12月期	平成25年12月期
自己資本比率 (%)	—	—	17.5	21.3	33.7
時価ベースの 自己資本比率 (%)	—	—	—	—	79.0
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	—	—	10.3	7.1	5.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	4.6	6.7	9.0

(注) 1. 平成23年12月期より連結財務諸表を作成しております。

2. 当社は、平成23年12月期及び平成24年12月期は非上場のため時価ベースの自己資本比率は記載しておりません。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当連結会計年度 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	561,657	1,641,657
売掛金	198,911	241,186
リース投資資産	176,315	120,245
商品	7,458	1,568
仕掛品	1,858	1,272
貯蔵品	4,281	5,939
繰延税金資産	7,898	8,937
未収入金	129,530	117,951
その他	140,609	32,686
流動資産合計	1,228,521	2,171,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	931,730	944,490
減価償却累計額	△111,773	△150,960
建物及び構築物（純額）	819,957	793,530
土地	1,383,681	1,383,681
建設仮勘定	379	—
その他	117,971	130,509
減価償却累計額	△80,693	△92,525
その他（純額）	37,277	37,983
有形固定資産合計	2,241,295	2,215,195
無形固定資産		
ソフトウェア	88,018	97,049
ソフトウェア仮勘定	10,390	4,864
無形固定資産合計	98,408	101,914
投資その他の資産		
長期性預金	290,000	—
敷金及び保証金	76,702	38,134
繰延税金資産	12,165	3,107
その他	42,147	42,507
投資その他の資産合計	421,014	83,749
固定資産合計	2,760,719	2,400,859
資産合計	3,989,241	4,572,304

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当連結会計年度 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	61,465	60,385
短期借入金	31,336	16,668
1年内返済予定の長期借入金	141,372	141,372
リース債務	56,316	57,508
未払金	124,585	126,123
未払法人税等	82,675	63,057
預り金	381,767	374,348
営業預り金	320,322	387,159
繰延税金負債	456	92
その他	103,937	103,336
流動負債合計	1,304,233	1,330,051
固定負債		
長期借入金	1,661,227	1,519,855
リース債務	119,073	62,113
長期預り保証金	56,048	91,398
固定負債合計	1,836,349	1,673,366
負債合計	3,140,582	3,003,417
純資産の部		
株主資本		
資本金	185,655	411,055
資本剰余金	167,595	454,975
利益剰余金	507,168	702,856
自己株式	△11,760	—
株主資本合計	848,658	1,568,886
純資産合計	848,658	1,568,886
負債純資産合計	3,989,241	4,572,304

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当連結会計年度 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	561,657	1,641,657
売掛金	198,911	233,743
リース投資資産	176,315	120,245
商品	7,458	1,568
仕掛品	1,858	1,272
貯蔵品	4,281	5,939
繰延税金資産	7,898	8,937
未収入金	129,530	117,951
その他	140,609	32,686
流動資産合計	1,228,521	2,164,002
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	931,730	944,490
減価償却累計額	△111,773	△150,960
建物及び構築物（純額）	819,957	793,530
土地	1,383,681	1,383,681
建設仮勘定	379	—
その他	117,971	130,509
減価償却累計額	△80,693	△92,525
その他（純額）	37,277	37,983
有形固定資産合計	2,241,295	2,215,195
無形固定資産		
ソフトウェア	88,018	97,049
ソフトウェア仮勘定	10,390	4,864
無形固定資産合計	98,408	101,914
投資その他の資産		
長期性預金	290,000	—
敷金及び保証金	76,702	38,134
長期未収入金	—	31,698
繰延税金資産	12,165	3,107
その他	42,147	42,507
貸倒引当金	—	△31,698
投資その他の資産合計	421,014	83,749
固定資産合計	2,760,719	2,400,859
資産合計	3,989,241	4,564,861

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当連結会計年度 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	61,465	84,641
短期借入金	31,336	16,668
1年内返済予定の長期借入金	141,372	141,372
リース債務	56,316	57,508
未払金	124,585	126,123
未払法人税等	82,675	63,057
預り金	381,767	374,348
営業預り金	320,322	387,159
繰延税金負債	456	92
その他	103,937	103,336
流動負債合計	1,304,233	1,354,307
固定負債		
長期借入金	1,661,227	1,519,855
リース債務	119,073	62,113
長期預り保証金	56,048	91,398
固定負債合計	1,836,349	1,673,366
負債合計	3,140,582	3,027,673
純資産の部		
株主資本		
資本金	185,655	411,055
資本剰余金	167,595	454,975
利益剰余金	507,168	671,157
自己株式	△11,760	—
株主資本合計	848,658	1,537,187
純資産合計	848,658	1,537,187
負債純資産合計	3,989,241	4,564,861

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	1,894,825	1,943,227
売上原価	1,126,922	1,097,619
売上総利益	767,902	845,607
販売費及び一般管理費	421,752	453,875
営業利益	346,150	391,732
営業外収益		
受取利息	1,017	466
補助金収入	3,179	7,400
その他	663	991
営業外収益合計	4,860	8,857
営業外費用		
支払利息	42,709	39,937
株式公開費用	3,000	34,292
事務所移転費用	4,233	—
その他	513	3,411
営業外費用合計	50,456	77,640
経常利益	300,553	322,949
特別損失		
固定資産除却損	9,756	—
訴訟関連損失	11,781	—
特別損失合計	21,537	—
税金等調整前当期純利益	279,016	322,949
法人税、住民税及び事業税	123,365	119,606
法人税等調整額	△3,821	7,655
法人税等合計	119,544	127,261
少数株主損益調整前当期純利益	159,471	195,687
当期純利益	159,471	195,687

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)		(自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	
売上高	1,894,825		1,943,227	
売上原価	1,126,922		1,097,619	
売上総利益	767,902		845,607	
販売費及び一般管理費	421,752		453,875	
営業利益	346,150		391,732	
営業外収益				
受取利息	1,017		466	
補助金収入	3,179		7,400	
その他	663		991	
営業外収益合計	4,860		8,857	
営業外費用				
支払利息	42,709		39,937	
株式公開費用	3,000		34,292	
事務所移転費用	4,233		—	
貸倒引当金繰入額	—		8,421	
その他	513		3,411	
営業外費用合計	50,456		86,062	
経常利益	300,553		314,527	
特別損失				
固定資産除却損	9,756		—	
訴訟関連損失	11,781		—	
特別損失合計	21,537		—	
税金等調整前当期純利益	279,016		314,527	
法人税、住民税及び事業税	123,365		119,606	
法人税等調整額	△3,821		7,655	
法人税等合計	119,544		127,261	
少数株主損益調整前当期純利益	159,471		187,266	
当期純利益	159,471		187,266	

(連結包括利益計算書)

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	159,471	195,687
その他の包括利益	—	—
包括利益	159,471	195,687
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	159,471	195,687
少数株主に係る包括利益	—	—

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	159,471	187,266
その他の包括利益	—	—
包括利益	159,471	187,266
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	159,471	187,266
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	184,655	166,595	347,696	△11,760	687,186	687,186
当期変動額						
新株の発行	1,000	1,000			2,000	2,000
剰余金の配当			—		—	—
当期純利益			159,471		159,471	159,471
自己株式の取得						
自己株式の処分						
当期変動額合計	1,000	1,000	159,471	—	161,471	161,471
当期末残高	185,655	167,595	507,168	△11,760	848,658	848,658

当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	185,655	167,595	507,168	△11,760	848,658	848,658
当期変動額						
新株の発行	225,400	225,400			450,800	450,800
剰余金の配当			—		—	—
当期純利益			<u>195,687</u>		<u>195,687</u>	<u>195,687</u>
自己株式の取得				△25,620	△25,620	△25,620
自己株式の処分		61,980		37,380	99,360	99,360
当期変動額合計	225,400	287,380	<u>195,687</u>	11,760	<u>720,227</u>	<u>720,227</u>
当期末残高	411,055	454,975	<u>702,856</u>	—	<u>1,568,886</u>	<u>1,568,886</u>

(訂正後)

前連結会計年度（自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	184,655	166,595	347,696	△11,760	687,186	687,186
誤謬の訂正による累積的影響額					—	—
遡及処理後当期首残高	<u>184,655</u>	<u>166,595</u>	<u>347,696</u>	<u>△11,760</u>	<u>687,186</u>	<u>687,186</u>
当期変動額						
新株の発行	1,000	1,000			2,000	2,000
剰余金の配当			—		—	—
当期純利益			159,471		159,471	159,471
自己株式の取得					—	—
自己株式の処分					—	—
当期変動額合計	1,000	1,000	159,471	—	161,471	161,471
当期末残高	185,655	167,595	507,168	△11,760	848,658	848,658

当連結会計年度（自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本					純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	185,655	167,595	507,168	△11,760	848,658	848,658
誤謬の訂正による累積的影響額			<u>△23,276</u>		<u>△23,276</u>	<u>△23,276</u>
遡及処理後当期首残高	<u>185,655</u>	<u>167,595</u>	<u>483,891</u>	<u>△11,760</u>	<u>825,381</u>	<u>825,381</u>
当期変動額						
新株の発行	225,400	225,400			450,800	450,800
剰余金の配当			—		—	—
当期純利益			<u>187,266</u>		<u>187,266</u>	<u>187,266</u>
自己株式の取得				△25,620	△25,620	△25,620
自己株式の処分		61,980		37,380	99,360	99,360
当期変動額合計	225,400	287,380	<u>187,266</u>	11,760	<u>711,806</u>	<u>711,806</u>
当期末残高	411,055	454,975	<u>671,157</u>	—	<u>1,537,187</u>	<u>1,537,187</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	279,016	322,949
減価償却費	101,079	89,282
敷金及び保証金償却額	6,714	2,906
受取利息	△1,017	△466
支払利息	42,709	39,937
固定資産除却損	9,756	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△28,021	△42,274
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,720	4,818
リース債務の増減額 (△は減少)	△52,387	△55,768
リース投資資産の増減額 (△は増加)	52,672	56,069
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10	△1,079
営業預り金の増減額 (△は減少)	△44,847	66,837
その他	66,668	51,122
小計	438,051	534,334
利息の受取額	1,017	466
利息の支払額	△42,635	△39,989
法人税等の支払額	△112,150	△136,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,282	358,374
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,761	△25,268
無形固定資産の取得による支出	△34,593	△40,987
敷金及び保証金の差入による支出	△19,549	△19,469
敷金及び保証金の回収による収入	—	42,670
預り保証金の受入による収入	—	52,866
短期貸付けによる支出	△53,000	—
短期貸付金の回収による収入	—	53,000
長期貸付金の回収による収入	255,000	—
預金の担保提供による支出	△290,000	—
預金の担保解除による収入	—	290,000
その他の支出	△584	314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,489	353,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	31,336	△14,668
長期借入金の返済による支出	△141,372	△141,372
株式の発行による収入	2,000	450,800
自己株式の処分による収入	—	99,360
自己株式の取得による支出	—	△25,620
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,036	368,500
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,757	1,080,000
現金及び現金同等物の期首残高	541,899	561,657
現金及び現金同等物の期末残高	561,657	1,641,657

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	279,016	314,527
減価償却費	101,079	89,282
敷金及び保証金償却額	6,714	2,906
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	8,421
受取利息	△1,017	△466
支払利息	42,709	39,937
固定資産除却損	9,756	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△28,021	△40,297
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,720	4,818
リース債務の増減額 (△は減少)	△52,387	△55,768
リース投資資産の増減額 (△は増加)	52,672	56,069
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10	5,364
営業預り金の増減額 (△は減少)	△44,847	66,837
その他	66,668	42,700
小計	438,051	534,334
利息の受取額	1,017	466
利息の支払額	△42,635	△39,989
法人税等の支払額	△112,150	△136,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	284,282	358,374
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,761	△25,268
無形固定資産の取得による支出	△34,593	△40,987
敷金及び保証金の差入による支出	△19,549	△19,469
敷金及び保証金の回収による収入	—	42,670
預り保証金の受入による収入	—	52,866
短期貸付けによる支出	△53,000	—
短期貸付金の回収による収入	—	53,000
長期貸付金の回収による収入	255,000	—
預金の担保提供による支出	△290,000	—
預金の担保解除による収入	—	290,000
その他の支出	△584	314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,489	353,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	31,336	△14,668
長期借入金の返済による支出	△141,372	△141,372
株式の発行による収入	2,000	450,800
自己株式の処分による収入	—	99,360
自己株式の取得による支出	—	△25,620
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,036	368,500
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	19,757	1,080,000
現金及び現金同等物の期首残高	541,899	561,657
現金及び現金同等物の期末残高	561,657	1,641,657

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)
4. 会計処理基準に関する事項

(訂正前)

(3) 重要な引当金の計上基準

イ. 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、当社及び連結子会社は一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

なお、当連結会計年度末においては貸倒引当金として計上すべきものはありません。

(訂正後)

(3) 重要な引当金の計上基準

イ. 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、当社及び連結子会社は一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(セグメント情報等)

(訂正前)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社のセグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

事業区分は、サービスの種類・性質及び市場の類似性を考慮して区分しております。

また、各区分に属する主なサービスは以下のとおりであります。

- (1) バリューカフェテリア事業 …… バリューカフェテリア®システムの提供（健診予約システム、健診結果管理システムの提供等）及び健康診断に係る代行事務等
- (2) HRマネジメント事業 …… 健康保険組合業務受託、人材派遣、給与計算代行等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高はありません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1. 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	バリューカ フェテリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,412,025	482,799	1,894,825	—	1,894,825
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,412,025	482,799	1,894,825	—	1,894,825
セグメント利益	475,470	151,663	627,134	△280,984	346,150
セグメント資産	2,246,799	423,946	2,670,746	1,318,494	3,989,241
その他の項目					
減価償却費	86,533	6,256	92,790	8,289	101,079
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	40,971	814	41,785	6,569	48,355

(注) 1. セグメント利益の調整額△280,984千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント資産の調整額1,318,494千円は、当社での余資運用資金及び管理部門に係る資産等であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1. 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	バリューカフ エテリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,469,829	473,397	1,943,227	—	1,943,227
セグメント間の内部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—
計	1,469,829	473,397	1,943,227	—	1,943,227
セグメント利益	510,707	188,278	698,985	△307,252	391,732
セグメント資産	<u>2,652,745</u>	435,457	<u>3,088,203</u>	1,484,100	<u>4,572,304</u>
その他の項目					
減価償却費	73,149	6,412	79,561	9,720	89,282
有形固定資産及び無形固定資産の増 加額	60,134	2,773	62,908	4,609	67,517

(注) 1. セグメント利益の調整額△307,252千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント資産の調整額1,484,100千円は、当社での余資運用資金及び管理部門に係る資産等であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を
しておりません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(訂正後)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社のセグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

事業区分は、サービスの種類・性質及び市場の類似性を考慮して区分しております。

また、各区分に属する主なサービスは以下のとおりであります。

- (1) バリューカフェテリア事業 …… バリューカフェテリア@システムの提供（健診予約システム、健診結果管理システムの提供等）及び健康診断に係る代行事務等
- (2) HRマネジメント事業 …… 健康保険組合業務受託、人材派遣、給与計算代行等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高はありません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1. 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	バリューカ フェテリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,412,025	482,799	1,894,825	—	1,894,825
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,412,025	482,799	1,894,825	—	1,894,825
セグメント利益	475,470	151,663	627,134	△280,984	346,150
セグメント資産	2,246,799	423,946	2,670,746	1,318,494	3,989,241
その他の項目					
減価償却費	86,533	6,256	92,790	8,289	101,079
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	40,971	814	41,785	6,569	48,355

(注) 1. セグメント利益の調整額△280,984千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント資産の調整額1,318,494千円は、当社での余資運用資金及び管理部門に係る資産等であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1. 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	バリューカフ エテリア事業	HRマネジメ ント事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,469,829	473,397	1,943,227	—	1,943,227
セグメント間の内部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—
計	1,469,829	473,397	1,943,227	—	1,943,227
セグメント利益	510,707	188,278	698,985	△307,252	391,732
セグメント資産	<u>2,645,303</u>	435,457	<u>3,080,761</u>	1,484,100	<u>4,564,861</u>
その他の項目					
減価償却費	73,149	6,412	79,561	9,720	89,282
有形固定資産及び無形固定資産の増 加額	60,134	2,773	62,908	4,609	67,517

- (注) 1. セグメント利益の調整額△307,252千円は、各報告セグメントに配賦不能な全社費用であり、当社の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント資産の調整額1,484,100千円は、当社での余資運用資金及び管理部門に係る資産等であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載をしております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

(訂正前)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり純資産額	829.57円	<u>1,214.30円</u>
1株当たり当期純利益金額	156.03円	<u>182.32円</u>
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円	<u>156.79円</u>

(注) 1. 当社は、平成25年10月4日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場しているため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、新規上場日から当連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	159,471	<u>195,687</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	159,471	<u>195,687</u>
期中平均株式数(株)	1,022,038	1,073,268
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	174,781
(うち新株予約権(株))	－	(174,781)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株予約権の数2,221個(222,100株))	－

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (平成24年12月31日)	当連結会計年度末 (平成25年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	848,658	<u>1,568,886</u>
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	－	－
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	848,658	<u>1,568,886</u>
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,023,000	1,292,000

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり純資産額	829.57円	<u>1,189.77円</u>
1株当たり当期純利益金額	156.03円	<u>174.48円</u>
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円	<u>150.04円</u>

(注) 1. 当社は、平成25年10月4日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場しているため、当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、新規上場日から当連結会計年度末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

2. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	159,471	<u>187,266</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	159,471	<u>187,266</u>
期中平均株式数(株)	1,022,038	1,073,268
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	174,781
(うち新株予約権(株))	－	(174,781)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類(新株予約権の数2,221個(222,100株))	－

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (平成24年12月31日)	当連結会計年度末 (平成25年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	848,658	<u>1,537,187</u>
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	－	－
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	848,658	<u>1,537,187</u>
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	1,023,000	1,292,000

以上